



## 日本骨髄バンクの現状（2020年12月末現在）

	11月	12月	現在数	累計数
ドナー登録者数	2,876	2,734	529,140	847,373
患者登録者数	226	209	1,863	60,831
移植例数	89[17]	93[28]	—	25,039[1,150]

■12月年代別ドナー登録者数（現在数）

10代	2,974人
20代	83,204人
30代	137,281人
40代	223,380人
50代	82,301人

■12月の20歳未満の登録者 210人

※[ ]内は末梢血幹細胞移植の実施数（国際間含む）

- 12月の区分別ドナー登録者数：献血ルーム/686人、献血併行型集団登録会/1,995人、集団登録会/0人、その他/53人
- 12月末までの末梢血幹細胞移植[PBSCT]累計数：1,104件（国内ドナー⇒国内患者）
- 骨髄バンクを介して2回提供された方（累計数）：1,909件 ■DL[ドナーリンパ球輸注療法]の実施件数（累計数）：928件
- 国際協力の状況（2020年10月～12月）
  - 【海外ドナー⇒国内患者】移植数：1件（米国）、累計移植数：198件
  - 【国内ドナー⇒海外患者】提供数：1件（米国）、累計提供数：284件

注）数値は速報値のため訂正されることがあります。

## 1 2020年移植数およびコーディネート状況

2020年12月末現在の累計移植数は25,039件（うちPBSCTは1,104件）でした。

2020年1月～12月の移植数は1,092件（国内ドナー⇒国内患者：1,086件、海外ドナー⇒国内患者：4件、国内ドナー⇒海外患者：2件）でした。前年（合計：1,243件、国内ドナー⇒国内患者：1,228件、海外ドナー⇒国内患者4件、国内ドナー⇒海外患者11件）と比べ、総数で151件減少（前年比88%）しました。一方、PBSCTは246件で、前年（233件）と比べて13件増加しました。

コーディネート件数は、確認検査数が4,722件（前年5,324件、前年比89%）、最終同意が1,318件（前年1,493件、前年比88%）でした。

コーディネート期間は、ドナーコーディネート開始から採取までの中央値でみると、骨髄採取では116日で、前年の115日より1日延長しました。また、末梢血幹細胞採取では106日で、前年105日より1日延長しました。

ご提供いただいたドナーの方をはじめ、採取施設の担当医師、調整医師の先生方やコーディネーターの方々、その他多くの関係者のご尽力とご協力に感謝を申し上げます。

## 2 2020年ドナー登録者数

2020年1月～12月の新規ドナー登録者数は28,903人でした。

2019年は有名アスリートの白血病公表により59,994人（前年比171%）の驚異的な数字を記録したため、一転して31,091人の大幅減（前年比48%）となりました。2018年の35,085人に比べると6,182人（前々年比82%）の減少です。

2019年まで5年連続で増加していた新規ドナー登録者数は、コロナ禍により4月から5月は例年の3割に激減したものの、それ以降は堅調な推移を示しています。

今なお感染拡大が続く厳しい状況ですが、このような中にも関わらずご協力いただきましたドナー登録者の方々をはじめ、ドナー登録推進にご尽力いただいた説明員の方々、支えていただきました関係者の方々に厚く御礼申し上げます。今後もいっそう若年層ドナーを中心とした登録拡大を目指してまいります。

## 3 日本骨髄バンクは今年 30 周年

当法人は 1991 年 12 月 18 日に発足し、今年 30 周年を迎えます。10 月 2 日（土）には東京での記念大会を予定しています。コロナ禍の動向をふまえ、開催方法は Web・ライブ併催等も含めて幅広く検討します。ホームページで関連情報を随時発信します。

## 4 令和 3 年度国庫補助金 4 億 9900 万円

令和 3 年度移植医療対策関係予算（案）の概要が明らかになりました。骨髄移植対策事業費（骨髄バンク運営費）は昨年度とほぼ同額の約 4 億 9900 万円です。コロナ禍におけるコーディネート活動の迅速・適切な推進、オンラインを活用した体制整備などに重点が置かれています。

## 5 PR アニメ・動画の制作進行中

若い世代のドナー登録推進のため、滋慶学園グループによるドナー登録説明用アニメ制作のほか、提供経験者や移植経験者の体験談動画などの制作が進行中です。年度内の完成に向けて準備を進めています。詳しくは改めてお知らせします。

## 6 「ドナー休暇制度」導入、642 企業・団体に

働きながらドナーになる方にとって提供しやすい環境づくりのため、当法人では全国の企業・団体へ「ドナー休暇制度」導入を推進しています。導入を確認しているのは 642 企業・団体です（1 月 6 日現在）。当法人ホームページで企業・団体一覧を公開しています。引き続きボランティアさんや自治体とも協力して企業・団体へアプローチを進めています。これからもドナーの提供しやすい環境整備を推進します。

[https://www.jmdp.or.jp/help\\_us/support/post\\_81.html](https://www.jmdp.or.jp/help_us/support/post_81.html)

◇お問い合わせ先：広報渉外部 ドナー休暇制度導入担当 TEL 03-5280-8111

## 7 ドナー助成制度、新たに 1 つの市で導入

新たに 1 つの市で「骨髄バンクを通じて骨髄または末梢血幹細胞を提供したドナーのための助成制度」が導入されました。全国で 736 自治体になります。

助成制度の内容は各自治体によって異なりますので直接お問い合わせください。ホームページにお問い合わせ先一覧を掲載しています。

[https://www.jmdp.or.jp/donation/about/post\\_202.html](https://www.jmdp.or.jp/donation/about/post_202.html)

### ■新たに導入された自治体

○八街市（千葉県）